

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 399 (通算 730 回)

2019 年 10 月 24 日 (木)

20 年度以降の大学進路を拓く ―

## 中長期計画の策定とブラッシュアップ方策

～ 何が実現し、何が未達成か／P D C A と深化策／経営と教学の協働 ～

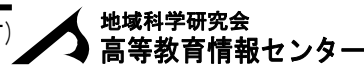
- ※ 効果ある中長期計画～策定・具体化・実行・評価／どうしたら……／意識・情報の共有が決定的
- ※ [名城大学] MS-26 戦略プラン／5 本柱と基本目標／行動目標と KPI／内部質保証との一体化
- ※ [二松學舎] N'2030 Plan の策定経緯と PDCA の実践／KPI ダッシュボードの運用／ブランド力向上
- ※ [工学院大学] 中期計画「コンパス 2023」／「未来の当事者」の参画と実行／部署マネジメント

### ● 講師陣 ●

- 篠田 道夫 氏 / 桜美林大学 大学院 大学アドミニストレーション研究科 教授  
 武藤 正美 氏 / (学) 名城大学 常勤理事 経営本部長  
 西畑 一哉 氏 / (学) 二松學舎 常任理事 企画・財務部長  
 杉原 明 氏 / (学) 工学院大学 総合企画部長

【企画協力：学校法人 城西大学】

2019 年 10 月 24 日 (木) 城西大学 東京紀尾井町キャンパス 3 号棟 国際会議場 (東京・麹町)



日時：2019 年 10 月 24 日 (木) 10:00 ～ 16:50

会場：城西大学 東京紀尾井町キャンパス 3 号棟  
国際会議場 (東京・麹町) 千代田区平河町 2-3-20

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より  
徒歩 5 分。東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」  
1 番出口より徒歩 5 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

- 参加費：A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (税込)  
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、税込)  
 C. 高等教育同人 (☆) 22,000 円 (税込)

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は K K J の HP でご確認願います。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、  
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター  
東京都千代田区平河町 2-3-10 ライオンズ平河町 101  
Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0093  
E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp  
HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

### 研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 399

### 中長期計画の策定とブラッシュアップ方策

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

- (□に✓印を)
- |                               |                                 |
|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 当日参加 | <input type="checkbox"/> メディア参加 |
| <input type="checkbox"/> 郵便振替 | <input type="checkbox"/> 銀行振込   |
| <input type="checkbox"/> 当日払い | <input type="checkbox"/> 領収書    |
| <input type="checkbox"/> 必要書類 | <input type="checkbox"/> 請求書    |
| <input type="checkbox"/> 見積書  |                                 |

(請求書等記載の宛名) \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 11:30	<p>□ 効果の出る中長期計画の策定・具体化・実行・評価                      ～ 実例に見る良いプラン作り／計画の浸透・成果につながる実行 ～</p> <p style="text-align: right;">桜美林大学 篠田 道夫</p> <p>はじめに ～ 2018年問題から2024年問題へ</p> <p>1. どうしたら効果のある中長期計画を作れるか                      (1) 良いプランを作るためにどんな工夫をしているか ～ 私高研の調査から                      (2) どういう取組みをすれば良いプランを作れるか                      (3) 計画を具体的に書くことの効果 (4) 分かり易い、理解できるプランを作る                      (5) 目標を明確に、具体的に設定する</p> <p>2. どうしたら中期計画を上手く実行し成果を上げられるか                      (1) 計画をどのように具体化するか                      (2) 中期計画を軸に改革を推進した2大学の経験 ～ 立命館と日福大                      (3) 計画を成功させるには組織改革が不可欠 (4) 中期計画とは1歩先に備える構造改革                      (5) 定員割れを克服した力は何か</p> <p>終わりに ～ 政策の浸透、課題の共有が決定的に重要 <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>
11:40 13:00	<p>□ [名城大学] MS-26戦略プランのPDCA～運用と深化策                      ～ 5本柱と基本目標／行動目標とKPI／計画的マネジメント ～</p> <p style="text-align: right;">(学)名城大学 武藤 正美</p> <p>1. 戦略プランの策定と導入                      (1) MS-15策定の経緯 (2) MS-15の推進                      (3) MS-15の主な成果</p> <p>2. 新たな戦略プラン策定の背景(「MS-15」から「MS-26」へ)                      (1) MS-26策定のプロセス (2) 本学が目指す「学びのコミュニティー」とは                      (3) Visionの可視化 (4) MS-26の推進                      (5) MS-15とMS-26の比較</p> <p>3. 戦略プラン実質化に向けて                      (1) 理念の浸透から共感へ(取り組み成果の可視化) (2) ゴールに対するプロセスを重視(KPIの活用)                      (3) 戦略プランと内部質保証の一体化 <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>
14:00 15:20	<p>□ [二松學舎]「N'2030 Plan」のPDCA～運用と深化策                      ～ 中長期計画の更なる充実によるブランド力の向上 ～</p> <p style="text-align: right;">(学)二松學舎 西畑 一哉</p> <p>1. 「N'2020 Plan」策定時の経緯と問題点                      (1) 当初のワーキンググループでの議論 (2) 教学サイドの協力取り付けのポイント                      (3) ステークホルダーの意見聴取</p> <p>2. 「N'2020 Plan」から「N'2030 Plan」へ                      (1) 「N'2020 Plan」の反省点……「進捗度合いが良く分からない」等                      (2) AI時代への対応(カリキュラムの変更が必要) (3) 比較対象となるベンチマーク校の選定                      (4) KPIダッシュボードの策定                      (5) KPIダッシュボードシステムの運用(全教職員が端末から閲覧可能に → 達成目標の「見える化」)</p> <p>3. 中長期計画とPDCAサイクル                      (1) 年度の計画(アクションプラン)への落とし込み                      (2) 年度計画のPDCAサイクルの具体例 (3) 年度計画達成度合いと人事評価への反映</p> <p>4. おわりに                      (1) 中長期計画による「差別化」が始まる                      ～ 中長期計画を充実させてブランド力の向上に繋げていくことが重要                      (2) 「生き残る者は、最も強い者ではなく、最も賢い者でもなく、環境の変化に適應できる者である」                      (ダーウィン)。～ 中長期計画は生き残りための重要なツール <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>
15:30 16:50	<p>□ [工学院大学] 中期計画「コンパス2023」のPDCA～運用と深化策                      ～ 「未来の当事者」としての若手教職員の参画による立案と実行 ～</p> <p style="text-align: right;">(学)工学院大学 杉原 明</p> <p>1. 長期ビジョン「VISION150」と中期計画「コンパス2017」の策定                      (1) 全構成員参加型のビジョン策定を目指す (2) ビジョンを創る人を育てる                      (3) ビジョン・中期計画策定における若手教職員の役割</p> <p>2. 中期計画・事業計画による部署のマネジメント                      (1) 組織の成果と個人の成果のつながり                      (2) 数値目標の功罪～それでも数値目標は必要 (3) 事業計画が管理職のマネジメント能力を育成する</p> <p>3. 第1期中期計画「コンパス2017」から第2期中期計画「コンパス2023」へ                      (1) 「コンパス2017」の成果～結果の可視化が成果を生む                      (2) ローリングプランの難しさ～継続性と柔軟性                      (3) 2037年の創立150周年に「VISION150」をどれだけ実現させるか <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>